

国際ロータリー第2530地区東北第一区
福島南ロータリークラブ

■会 長/廣澤 俊樹 ■幹 事/大野 順道

第43回例会 平成21年5月27日(水) サンパレス福島

■会員/67名 ■出席/41名 ■出席率/61.19%
■メイクアップ/26名 ■修正率/100%

本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. 新入会員 入会式
3. ロータリーソング 奉仕の理想
4. 4つのテスト
5. 来訪者紹介と会長挨拶
6. ゲストスピーチ(森永乳業 福島工場 工場長)
7. 各委員会報告(スマイル・財団・出席)
8. 閉会点鐘

会長挨拶

廣澤 俊樹会長



こんにちは

今日は皆様も御存知のように、本来ならば、南福島において操業をしていらっしゃる、森永乳業(株)福島工場への移動例会の予定でありました。ロータリーの手続要覧第5章職業奉仕に「ロータリアンの携わる職業のみならず、あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること」とあり、これを元に、年度始めに、菅原節子職業奉仕委員長へ、年度3回の移動例会をお願いし、民報社、NHKに継いで今年度3度目の職場訪問となるはずでしたが、残念ながら皆様御存知のように「新型インフルエンザ」の影響により中止となりました事は誠に残念であります。しかし、本日は 職業奉仕を頂き、井上雄二 森永福島工場長、鈴木佳弘事務課長の御二人にわざわざおいで頂き、スピーチを頂ける事になりました。先に訪問させて

頂きました 民報社、NHKは、地域 そして、世界で活躍するリーディングカンパニーでありましたが、本日は人の生存の根幹、食を担う日本のリーディングカンパニーの勉強であります。短い時間ではありますが、大いに見識を深めてください。

新入会員入会式



新しい仲間が加わりました。福島ノーミ(株)の代表取締役社長に就任された吉田仁一様です。出身は山形市小姓町。昭和25年2月7日のお生まれです。今後ともよろしくお願いいたします。



本日のお客様



今日のお客様は、森永乳業(株)福島工場の井上工場長と鈴木事務課長です。地域に密着した事業活動についてスピーチをいただくことになっています。よろしくお願いたします。



歴史があり、また 常日頃活発な活動をされている福島南ロータリークラブ会員様の前でお話をさせて戴く機会を頂戴し、感謝申し上げます。森永乳業(株)福島工場は、昭和12年 鈴木周次郎さんの絶大なご尽力で、森永東北農産工業(株)として発足し、昭和24年、森永乳業福島工場として再出発いたしました。昭和30年代はアイスクリーム、クリープの拠点工場として300名を超える従業員が働いていました。現在は、業務用アイスクリーム・冷凍ホイップクリーム、粉乳・練乳・バターを主力とする製品を、パートさんを含めて約150名の従業員が「安心・安全」をモットーに年中無休で生産活動を行っています。特に、粉乳・練乳・バターの原料となる生乳が、地元福島県を中心に、北は青森県から、南は中部地方から、年間6万t前後集まってきており、福島県の酪農を陰ながら支えているという自負があります。今後も、福島市あるいは伏拝地区の皆様のご理解を頂戴しながら、生産活動を継続して参りますので、ご支援の程、お願い申し上げます。

森永乳業(株)福島工場の「安心・安全」

森永乳業(株)福島工場様は徹底的な衛生管理と品質管理を実施しているとのこと。工場内の従業員は手袋やマスクはもちろん眉毛が製品に入らないようゴーグルの着用までしているとのこと。工場入室時にはエアシャワーを浴びるという徹底ぶりです。商品検査にはX線を利用して不純物の混入を防いでおり最新技術を取り入れた商品管理をしているとのこと。昨今、産地偽装や衛生管理の不徹底が社会問題にもなっていますが、「安心・安全」をモットーにそれを具現化している企業体質には頭が下がります。森永食品をこれからも食していきたいでしょう。

斎藤実会員の退会



社内異動により、斎藤実会員が退会することになりました。永い間お疲れ様でした。

今月・来月のプログラム

- 6月13日(土) 東北第一区親善ソフトボール大会
- 6月17日(水) クラブ協議会 各委員会活動報告②
- 6月18日(木) IACリーダー研修会(福島市民会館)
- 6月24日(水) 会長・幹事挨拶

(編集担当者コメント)

最後の編集となりました。未熟な点が多くありましたが、先輩ロータリアンの温かいご指導に感謝いたします。
編集担当 川村 哲也